

ありあけ会長

藤木さん半生記本に

本紙連載「わが人生」改題

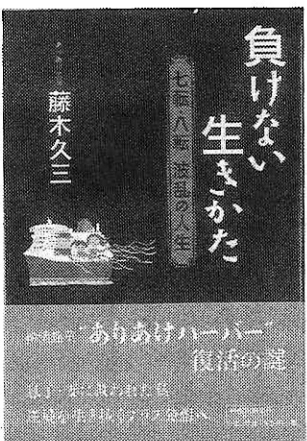
横浜銘菓「ハーバー」を つづつっている。

復活させた「ありあけ」会長・藤木久三さんの半生記「負けない生きかた」が、6月中旬に出版される。昨秋の本紙連載「わが人生」を大幅に加筆、再編集して改題。社会人野球選手を経て、パン・菓子製造業を興して、度重なる失敗にも負けず現在の企業グループを創りあげるまでの波乱の人生

副題は「七転・八転 波乱の人生」。七転び八起きをもじつたもので、藤木さんは「私の人生はまだ八起きが果たせず、『九起き』を目指してもがいているところ」と謙遜する。

プロローグは、企業人としての転機となった「ハーバー」の復活。倒産した旧・有明製菓から商標権を買取り、従業員を受け入れて「ハーバー復活実行委員会」を組織し、横浜銘菓を再び世に送り出すまでの裏話を明かしている。

「ありあけ」会長の藤木さんが波乱の人生をつづつた「負けない生きかた」



赤貧の少年時代に「金持ち願望」を募らせ、プロ野球選手を目指した。その第一歩として社会人野球の強豪「日本コロムビア」（川崎市）で主将も務めたが、チームの不振の責任をとって退団。サラリーマンを経て起業し、幾つもの会社を興しては失敗する「七転・八転」の生きかたで、菓子製造・卸・小売りの企業グループを創り上げた。

藤木さんは「負けるのを恐れてチャレンジしない人生ほどつまらないものはない。失敗しても必ず復活できることを、特に若い人たちに知ってほしいと思い、恥をしのいで半生記を発売した」と語っている。

四六判208頁。1500円（税別）。問い合わせは発行の神奈川新聞社 ☎045(227)0850。
(松本 努)